

# そこが聞きたい!!

# 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、12名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

## トイレトーパーと同じように生理用品を!

大沢 えみ子 (日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

### ◆生理の社会化を

①生理用品は女性の社会活動に必要不可欠。トイレトーパーと同じように、誰でも利用できるようにしてほしいが、市として公共施設のトイレへの設置予定は。

②全国的には市内の小中学校のトイレに生理用品を置く取り組みを始めている自治体もある。狭山市でも検討してほしいがどうか。

③災害用備蓄品を活用して、入れ替え時期などに希望者への配布や学校での活用ができないか。

**市民部長** ①まずは、市民交流センターの女性トイレの個室の一部に広告や宣伝などのコンテンツを表示する機能を備えた生理用品を提供する装置を設置し、利用者に無料で生理用品を提供することを予定している。

**学校教育部長** ②女性にとって、必要不可欠であるとの認識から、応急的な対応に備えて保健室に常備しているが、学校生活以外においても使用できる生理用品までを学校のトイレに設置することは、現在、教育委員会としては考えていない。

**危機管理監** ③生理用品については、約5万1,000枚を備蓄している。今後、入れ替え時期となる生理用品についても、関係課と連携し、有効活用を図っていく。



トイレ内生理用品  
(大和郡山市)

その他のテーマ▶ひとり親家庭への自立支援について

## 髪型「ツブロック」がどのように規律を乱すのか?

笹本 英輔 (改進黨)



録画配信の  
2次元コード

### ◆服装や頭髪について児童生徒に考える機会を

児童生徒の服装や頭髪について家庭から寄せられる意見や要望を把握しているか。

**学校教育部長** 価値観の多様化や性自認の違いなどから様々な意見などをいただいております。児童生徒の個々の事情や背景にも十分留意し対応



時代の要請に応じた校則と指導を

している。その他のテーマ▶GIGAスクール端末を用いた学習支援の状況は ▶リモート授業の準備の状況は

### ◆多様性を認め、考える機会と自分らしく生きる機会を

校則などについて児童生徒間で議論・協議する場を設けているか。

**学校教育部長** 服装や頭髪について、直接、児童生徒が考える機会はないが「特別の教科 道徳」では、法や決まりは自分自身や他者の生活や権利を守るためにあり、それを遵守することの大切さについての自覚を促している。

また、特別活動では、学校生活をより良くするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践する取り組みを行っている。今後、各学級で服装や頭髪なども含め、様々な校則や決まりについて議論する場を設けることや、生徒総会で議題として取り上げ、児童生徒間で協議する機会を与えられるようにすることも含め、児童生徒の考える機会についての研究を進めていく。

## 第2次狭山市都市計画マスタープランへの期待!

内藤 光雄 (新政みらい)



録画配信の  
2次元コード

### ◆マスタープランの策定について

①策定にあたっての基本的な考え方と、県の動向を踏まえた項目は。

②都市構造に求められる現状と主要課題は。

**都市建設部長** ①人口減少、少子高齢化の急速な進行や自然災害による安全・安心意識の高まりなど、社会情勢が変化したことに伴い、本市の人口や土地利用などの現状を整理、分析した。県の動向は、誰もが生き生きと活躍できる快適で暮らしやすいまちづくりや、圏央道周辺における産業基盤整備と企業誘致などが示されている。

②人口減少を抑制し、都市全体の活力を牽引するために、集いと交流の場となる駅周辺のにぎわいと魅力を向上させ、定住人口の増加に向けた施策に取り組む必要があると認識をしている。

### ◆まちづくりの目標について

『豊かな暮らしを実現すること』を目標に『狭山市版コンパクトな地域づくり』を展開するとしているが、どのように関連するのか。

**都市建設部長** 狭山市駅周辺を中枢拠点、新狭山駅、入曽駅、稲荷山公園駅周辺を地域拠点として、利便性の向上と交通結節機能の強化を図り、市内8地区の居住地を地域コミュニティとして、各地域の特性に応じた魅力あるまちづくりを進める。さらに各拠点や地域コミュニティなどの地域間の連携を図るために、公共交通ネットワークを形成する都市構造を構築することで、コンパクトな地域づくりと豊かな暮らしが実現できるよう目標として掲げた。



豊かな暮らしの実現のために

## 市長の選挙公約違反ではないのか疑念を抱き危惧する

金子 広和 (はつらつ創造)



録画配信の  
2次元コード

### ◆狭山市親元同居・近居支援補助制度の補助金を減額

令和元年7月21日執行の狭山市長選挙の選挙公報には「親元同居・近居支援を拡大します!」と、一番目の公約と考えられる目立つ位置に書かれている。令和3年4月1日から補助金額40万円を30万円に減額することは、拡大ではなく、縮小であり、明らかに、選挙の公約違反ではないのかと疑念を抱くが、所管としてどう捉えているのか。

**総合政策部長** これまでの親元同居・近居支援制度に加え、令和2年度からは、新たに若い世代の住宅取得支援制度を開始しており、若い世代の移住・定住について施策の拡充・拡大が図られたものと考えている。

### ◆補助金に関して市の周知には落ち度があり、不利益を受ける移住者や市民などが多くいる

①不動産会社などへ減額の案内チラシを送付したのは、令和3年4月9日以降と聞いているが、市の周知として100%落ち度が無いのか。

②令和3年3月31日までに、補助対象となる住宅の工事請負又は売買契約をされた世帯に対し、支援制度を説明した不動産会社や営業マンなどの信用・信頼保持のため、これまでと同様に補助金額は40万円とすべきだと強く思うが、見解は。

**総合政策部長** ①要綱の改正後、可能な限り速やかに対応した。②令和3年4月1日以降に申請があったものは、改正後の要綱に基づき手続きを行うこととしており、本年度中の補助額の見直しは考えていない。

**「若い世代」** 市長選挙公報 (公約)の一部拡大  
親元同居・近居支援を拡大します!

ここに掲載していない一般質問の質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧いただけます。FAXか郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。04-2953-1111 内線3313